

人を活かす社員満足活動

(1) 社員教育制度への取り組み

企業が安定した成長を続けるうえで、社員の育成は最も重要な課題と考えております。当社では、一人一人の能力向上と組織力強化を目的に、「人材育成WG」の活動をベースに、社員教育制度を検討し、実践しております。

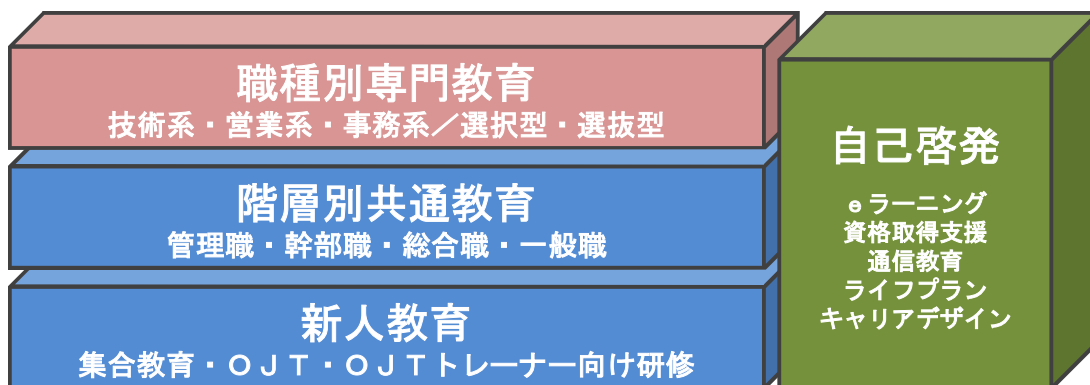
【教育方針】

- ◆企業理念と行動指針に基づく自発的行動と統制のとれた組織体作りを目標とする
- ◆ベンチャー精神溢れる優良企業への発展を目指す
- ◆上司・部下が行動、能力、業績の目標を共有し、それらを成長指標とする
- ◆自己啓発と自立型人材の育成を目指す

【各種育成施策の体系化】

- ◆スペシャリストの育成
現場主導で市場と個人の適性を踏まえた育成方針の策定と実施
職種別に選択と選抜による教育の実施
- ◆階層別の育成
個々の能力向上を目指し、階層別に必要なスキルを体系化して実施
 - ①マネジメントスキル
 - ②指導育成スキル
 - ③ビジネススキル
 - ④ヒューマンスキル
- ◆新人教育
配属前の集合教育と配属後トレーナーとのマン・ツー・マンでのOJT教育
OJTトレーナーへのスキルアップ研修
- ◆自己啓発
ビジネススキルアップのためのeラーニング環境の提供
各種資格取得支援
自己の生涯生活設計・キャリア設計への支援

【社内教育制度体系図】



【継続的な課題：企業と人（社員）とのあるべき姿を目指して・・・】

- ◆一人一人の自己啓発による成長意欲が会社の経営基盤の安定と成長をもたらすこと
- ◆終身雇用を前提として、社員が幸福で仕事における満足感が得られること
- ◆適材適所と公平な評価を実現すること
- ◆常に実務における問題の発掘と課題を認識し、自然体でPDCAが実践できること

(2) 資格取得状況

当社の社員は自己啓発により個人の目標を達成すべく、様々な資格取得に挑戦しております。また、当社は受験料補助・講習会受講料負担・合格一時金支給など、社員のキャリア形成にも有益な各種資格の取得支援を積極的に行っております。

【資格取得状況】


※2015年9月現在

資 格 名		人数	資 格 名		人数
情報処理技術者試験	システム監査技術者	1	メー カ ー 系 認 定 技 術 者	オラクルマスター(ゴールド/シルバー)	17
	ITストラテジスト	2		シスコ技術者認定(CCNA, CCNP)	2
	プロジェクトマネージャー	2		マイクロソフト(MCP)	35
	ネットワークスペシャリスト	7		オラクル認定 java7プログラマー	2
	データベーススペシャリスト	7			
	情報セキュリティスペシャリスト	28	そ の 他	中小企業診断士	1
	ITサービスマネージャー	2		医療情報技師能力検定	8
	応用情報技術者	22		教育情報化コーディネーター	6
	基本情報技術者	129		キャリアコンサルティング 技能士	1
	ITパスポート	119		ITIL Foundation(ファウンデーション)	11
監査 / 審査 / その他	ITコーディネーター	2		CompTIA A+	19
	内部監査士(補)	1		ネットワーク情報セキュリティマネージャー(NISM)	1
	プライバシーマーク審査員(補含)	5		.Com Master(ドットコム シングルマスター)	2
	ISO27001審査員(補)	1		電気通信工事担任者(総合/デジタル/アナログ)	5
	ISO9001審査員(補)	1		電気工事士(二種)	3
	ISO14001審査員(補)	1	日商簿記検定(1級/2級)	27	
	公認システム鑑定人(補)	1	秘書検定(1級/2級)	13	
	公認情報セキュリティ監査人(補)	1	ビジネスキャリア検定	23	

(3) 次世代育成支援企業の認証取得

“仕事と家庭の両立支援をはじめ、仕事と生活のバランスが取れ、働きやすい職場環境作りに向けて総合的な取り組みを行なっている企業”として「福島県次世代育成支援企業」（「仕事と生活の調和」推進企業）の認証を取得（2006年4月）いたしました。

認定基準は「仕事と家庭の両立支援」「パート労働者の公正な処遇」「男女共同参画」についての取り組みに対し、一定の基準を満たす企業を認証するというもので、育児・介護休職の規定整備や取得状況、正社員とパート労働者の処遇バランス、女性従業員の活躍推進などの項目が評価の対象となっております。



<エフコムが特に優れていると評価された点>

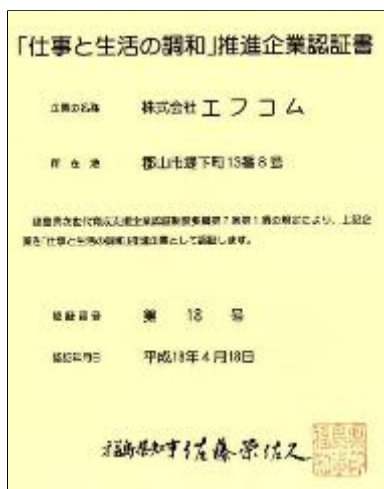
- 育児・介護休業中の従業員への情報提供や、休業終了後の原職復帰
- 週に1度“ノー残業デー”を設定
- 社内報において従業員の結婚や出産を大きく取り上げるなど、家庭との距離が近い職場環境作りを行なっている点

認証のメリットとしては、企業名や主な取り組み内容などを県のホームページ等で積極的に広報されるほか、認証企業であることを求人票等に表示することで企業のイメージアップや人材確保に活用できる点や、県が行なう物品調達において、入札参加者を指名する場合、優先的に指名される優遇措置の対象となることなどがあげられます。

今後とも、働きやすい職場環境作りに向けた総合的な取り組みを一層進めてまいりたいと考えております。

【福島県次世代育成支援企業認証制度】

本制度は、仕事と育児が両立できる職場環境づくりに取り組んでいる中小企業、及び少子高齢化社会を見据えて、育児に加えて介護との両立や男女が共に働きやすい環境など仕事と生活の調和がとれた働き方ができる職場環境づくりに総合的に取り組んでいる企業を県が認証し、当該企業が社会的に評価される仕組みをつくることにより、企業の自主的な取り組みの促進を図り、次代の社会を担う子どもの健全な育成及び労働者の福祉の増進に資することを目的に、2005年5月から施行されました。



(4) 衛生委員会活動について

◆ 過重労働防止活動

毎月開催される衛生委員会において、毎月の基準労働時間から40時間を超える方には、状況報告・負担度の判定・健康状態の確認・負荷軽減対策の提出を個人と上職者に求めています。

これにより、長期間・長時間労働に繋がりそうな方を早期に発見し、早期に対処することで、過重労働者を出さないよう努めております。

◆ 健康管理

毎年、健康診断の受診率100%を基本とし推進しております。健康診断の結果、所見の有る方に対しては対処するよう働きかけを行うとともに、全社員が自己の健康管理意識を高めるよう産業医と連携しながら推進しております。

◆ 健康増進施策

自分の健康は自分で管理すべきものですが、なかなか難しいといった話を良く耳にします。衛生委員会では、体も心もリフレッシュし健康増進に繋がるようなイベントができないか模索し、手軽にどこでもできる歩くイベントを開催しております。

「健康ウォーク」と称し2013年初回開催から現在に至るまで裏磐梯、あづま総合運動公園近隣、三春滝桜近隣等4回開催いたしました。毎回ご家族を含め多くの方に参加いただいております。自然の中で10キロ近いウォーキングは、仕事から離れ、和やかに、且つ適度な汗をかくことの楽しさを肌で感じることで健康を考える良い機会に繋がることを期待しております。また、昨年からはグループ企業全体で開催した「ソフトボール大会&芋煮会」にも協賛し、日頃見られないファインプレーや珍プレーの続出に大いに沸き、芋煮に舌鼓を打った一日でした。

健康増進施策は「継続が大切」と考え、名物イベントとしてこれからも頑張っていきたいと思います！



(5) 社内報

社内報「F-res h」は、2005年10月の創刊から毎月欠かさず発行（2015年10月号：第121報）しており2015年で10年を迎えました。※社内のグループウェアで公開
発行するきっかけとなったのは、社員数が300名を超え、業務拠点が“郡山・福島・会津・仙台・東京・大阪”と広域になり、相互理解と連携の必要性を改めて感じたところにありました。
現在は、グループ企業3社の情報を発信し、企業間の連携に一役買っています。

<社内報の主な内容>

- ・経営層からのメッセージ(企業のあり方や方針発表等)
- ・社内外のイベント情報
- ・社員の一人にフォーカスし、仕事や趣味を紹介するコーナー
- ・HAPPY WEDDING & BIRTHDAYコーナー
- ・その他のニュース

1回の発行ページ数は、A4紙面で約10ページ、特集記事掲載時には、16ページにも及ぶこともあります。タイムリーな情報を発信することで、社員間の情報共有や、コミュニケーション活性化のツールとして利用されることを心がけております。

社内報は、入社1、2年目の若手社員が中心となり発行しております。

若手社員にとっては、編集企画に始まり、経営層への寄稿依頼や先輩社員へのインタビュー、校正や原稿起こしなど大変な作業も多い中、「このような機会を頂き、大変さ以上に充実感がある」などの感想も聞こえて来ております。



F-res h 10周年記念号
【第121報】

(6) 社員持株会

「エフコム社員持株会」（以下、持株会）は、エフコムの創立30周年を記念して、2009年11月に社員が将来”ゆとりある豊かな生活ができる”ようにするため、長期的な財産形成の一助とすることを目的として、設立されました。

持株会は、月々積立を行い定期的に株式を購入することができ、自然に株式が増えていきますので、じっくり時間をかけて財産形成ができます。持株会によって購入されるエフコムの株式は、その都度社員の方に配分計算が行われますので、社員の方の積立金等は、株式の持分数に形を変えて、自然に増えていくこととなります。

更に、会社は積立てる金額に対して奨励金を出し、財産づくりを応援します。

【エフコム社員持株会の概況】（2015年9月現在）

・会員数	:	214人
・エフコム株保有率	:	12.0%
・エフコム株保有株数	:	60,000株